

改革概論 (123)

大内 民惠

第十章 推移時代

専門教育局に於ては本篇第八章に述べた通りすべて官營を廢して私營にする仕事にとりかゝり國民教育局に於ては男女高等師範學校臨時教員養成所は新入學生募集を廢止し在學中の學生が卒業するを待つて廢校廢所し其教員は逐次府縣の師範學校にまはし府縣の師範學校に於ては新入生は中女學校卒業生中より募集して新制度による教育を開始し在學中の生徒は其卒業後二年乃至三年の教育を施して國民學校の教員に任命することとし中等學校は全部新入生募集を廢止し在學中の生徒の卒業を待つて廢校其教員は逐次國民學校にまはし國民學校に於ては新制度による教育方針をとり尋常科卒業生を中等科一學年とし高等二學年は舊制によつて教育する方針をとるのてありすが實際は其大分が中等科一學年に入學することになるだらと思ふのであります、かくて國民學校へは逐年中等學校の教員が收容されることになるのであります、そこで舊制の小學校教員は其中等教員に就きて中等科高等科教員として必要な普通諸科の教導をうけ中等學校教員の教員たりしものは小學校の教員たりしものに就て本

科生の教育教授の指導をうけることとし以て相携へて其欠陥を補ひその検定試験をうけて其資格を得ることとするのであります。


藤沼醫院

平町 電話七〇五番

御料 尼忠

面白く お安く

平町 電話八六五番



高久病院

平町 電話五一三番

院長 醫學士 高久 忠

外科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

安流丸

諸毒下しの大妙藥

平町 電話五二五番

玉屋洋品店

電話六五六番

謝 十週年記念

驚異的 大奉仕

思ひ切つた 値下の斷行

皆様の御引立によりまして開業十週年を迎ひました御厚恩に酬ゆる爲と諸物價暴落の現況に伴ふべく左記の値下を率先決行いたしました、尙營業方針を改め從來の女給を廢しボーイを以て御客様に上品な接待を致させます

更に來る廿一日から一週間祝記念の點として料理一品に付五錢 つつを割引提供致します

うまくて、安くて、品がよい

| 御料 | | 御飲 | |
|---------|-------|------|--------|
| カツレツ | 二十錢 | ビール | 一本 四十錢 |
| コロツケ | 二十錢 | サイポロ | 同 四十五錢 |
| カレーライス | 二十錢 | サイダー | 同 二十錢 |
| ハヤシライス | 二十錢 | アイス | 同 二十錢 |
| ピフカツレツ | 廿五錢 | クリーム | 一ツ十錢 |
| ハヤシビーフ | 廿五錢 | | |
| オムレツ | 廿五錢 | | |
| メンチボール | 廿五錢 | | |
| チキンライス | 廿五錢 | | |
| チキンカツレツ | 三十錢 | | |
| ピフテキ | 三十錢 | | |
| ハムサラダ | 卅五錢 | | |
| ハムイグス | 卅五錢 | | |
| メンチカツ | 卅五錢 | | |
| チキンサラダ | 三十錢 | | |
| チキンロール | 卅五錢 | | |
| コールドチキン | 卅五錢 | | |
| ハムイグス | 卅五錢 | | |
| メンチカツ | 卅五錢 | | |
| ソーダ水 | 一ツ 十錢 | | |
| レッキス | 同 十錢 | | |
| アイス | 同 十錢 | | |
| カフェー | 同 十錢 | | |
| 特製ランチ | 七五三 | | |
| | 十十 | | |
| | 十十 | | |
| | 十十 | | |

玉屋洋品店

平町 電話六五六番

スペイン G.H.N 元 詰

甘味 葡萄酒

ゴルフ ポート ワイン

¥ 1.10

御婦人の方には少し水を加へて召し上るさ風味一そう佳良です

(電話) 西村屋藥舖 (三番)

お兒様同伴のご散歩に 保健と衛生を兼ねたる 乳母車各種

平町三丁目 電話三五九番

外運動用 各種 小兒車

丸屋



味経 美 油 醬

山崎合名會社

電話十番

夏コミ アイスクリーム 初めまじした一杯十五錢

樽詰生ビール並に タンク入ソーダ水

平町 電話三五二番

サロンの公休日は毎月第三火曜日

電話三五二番